

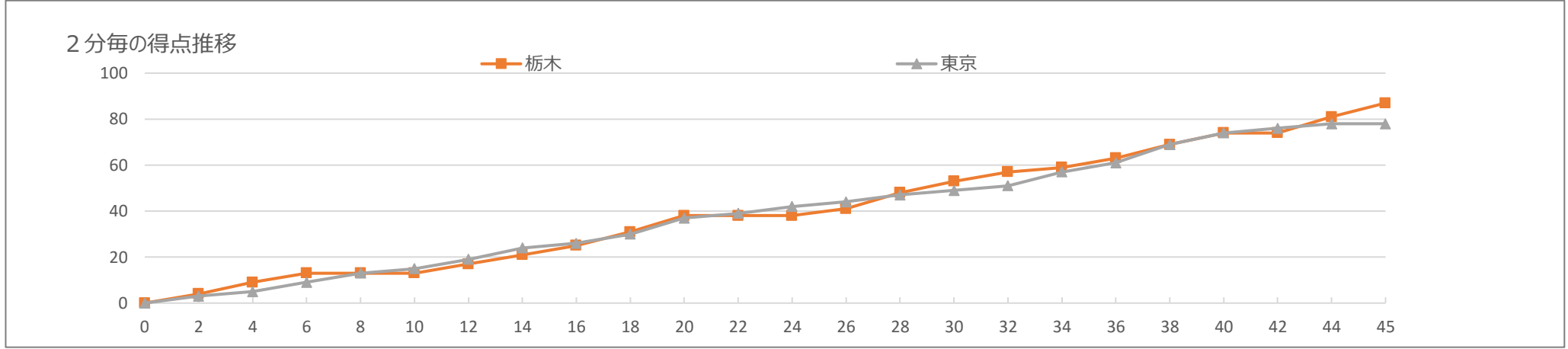
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	山崎 人志
第1副審	河野 仁
第2副審	菊地 真吾

成年 女子 決勝

チームA 栃木	87	{ 13 1st 15 25 2nd 22 15 3rd 12 21 4th 25 13 OT 4 }	78	チームB 東京
------------	----	---	----	------------



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*上原 もなみ	10	2	7	1	4	3	3	3	4
5	高橋 芙由子	7	1	4	1	2	2	3	4	1
6	青木 美優	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	*林 咲希	27	9	18	3	7	0	0	10	3
8	*星 香那恵	16	6	13	0	0	4	4	6	0
9	上田 祐希	18	5	14	1	3	5	6	5	2
10	春日 イザベル瑠璃	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	*佐坂 樹	7	3	6	0	0	1	1	13	5
12	山崎 滯菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	*天坂 伶香	2	1	2	0	0	0	0	4	2
14	渡辺 葵	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	米長 華菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	佐藤 智信									0
		87	27	64	6	16	15	17	45	17

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	黒澤 由生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	*高田 渚	6	3	3	0	0	0	2	1	2
6	三上 京子	9	1	4	1	4	4	4	3	2
7	*打越 裕梨	17	7	16	0	0	3	5	7	2
8	*坂本 杏紗	15	4	5	2	10	1	2	2	2
9	*阿部 真衣	12	6	12	0	1	0	2	6	3
10	宮崎 友香子	3	0	2	1	2	0	0	1	0
11	*水澤 春奈	3	0	2	1	2	0	0	2	0
12	根岸 夢	5	1	4	1	1	0	0	5	2
13	岸田 実佳	0	0	1	0	0	0	0	2	4
14	中村 莉歩	4	2	8	0	1	0	0	4	1
15	田中 真美子	4	2	4	0	0	0	0	3	0
コーチ	高橋 孝太									0
		78	26	61	6	21	8	15	36	18

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P:両チームともにマンツーマンでゲームスタート。東京⑧のミドルシュートで先制する。栃木は激しいディフェンスを起点にターンオーバーを誘い得点を重ねる。しかし、東京のミドルシュートが決まりだし、最大6点のリードを逆転する。東京15－13栃木で終了。

2P:開始早々、栃木⑨の得点から同点に追いつき、両チーム得点を重ねる。中盤、栃木がオフェンスのテンポが上げ、⑧のレイアップからの得点でリズムを掴む。東京はタイムアウトを取り、⑦⑧の得点で栃木の流れを阻止する。東京37－38栃木で前半を終了する。

3P:東京は⑨のレイアップ、⑪スリーポイントシュートで逆転。しかしその後は両チーム、5分間無得点状態が続く。しかし栃木⑤のバスケットカウントでゲームが動き、速い展開から栃木が得点を重ねる。栃木5点リードで東京はタイムアウト。その後のオフェンスで得点を沈め、東京49－53栃木で最終ピリオドへ。

4P:終盤まで展開のわからないゲーム運び。残り2分東京⑫のスリーポイントで逆転。栃木はターンオーバーでリズムを崩し、残り40秒でタイムアウトを取るも得点できず、差は縮まらない。東京74－72栃木で東京はラストワンプレーでファールをもらいフリースロー。2投目を外すと栃木⑦が一気にドリブルで駆け上がり、残り3秒で同点に追いつきOTへ突入する。

OT:両チーム一進一退の攻防が続く中、残り39秒。栃木⑦が試合を決めるスリーポイントを沈める。東京78－87栃木で栃木が優勝を果たした。お互いが自分たちのプレースタイルを貫いたが、勝負を分けた

記入者	清水 倫人	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

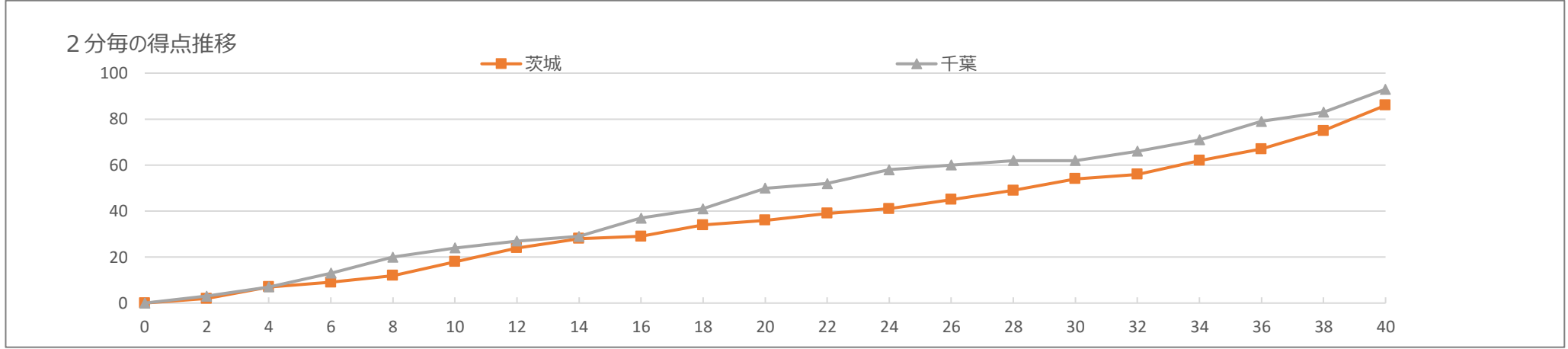
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	小澤 勤
第1副審	長谷川 裕
第2副審	中嶋 清貴

少年 男子 決勝

チームA 茨城	86	18 1st 24 18 2nd 26 { 18 3rd 12 } 32 4th 31 OT	93	チームB 千葉
------------	----	---	----	------------



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*菅原 暉	16	6	13	1	5	1	2	5	4
5	高松 駿斗	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6	*倪 磊	5	1	5	0	0	3	6	4	2
7	*杉本 天昇	46	13	27	4	22	8	9	8	2
8	大久保 海斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	高瀬 皓介	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	*高原 晟也	17	6	12	1	7	2	2	4	1
11	吉田 奎吾	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	板橋 真平	0	0	2	0	0	0	0	4	1
13	*高橋 優人	2	1	2	0	0	0	0	4	3
14	細割 駿佑	0	0	1	0	0	0	0	0	0
15	吉田 崇紘	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	佐藤 豊文									0
		86	27	62	6	34	14	19	29	14

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*石塚 周太	2	1	3	0	1	0	0	3	2
5	田村 伊織	12	6	7	0	0	0	0	4	2
6	増田 修大	0	0	0	0	0	0	0	1	0
7	*赤穂 雷太	10	5	8	0	2	0	3	15	4
8	*大橋 路哉	34	12	21	2	4	4	4	14	3
9	嘉野 啄也	10	5	9	0	1	0	0	7	2
10	相川 大和	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	畠山 功	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	*保泉 遼	17	4	10	3	10	0	0	6	1
13	野崎 由之	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	庄司 理宇	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	*テムヴィ・カセンド イヴオン	8	4	8	0	0	0	2	10	3
コーチ	近藤 義行									0
		93	37	66	5	18	4	9	60	17

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P: 茨城はハーフコート、千葉はフルコートのマンツーマンディフェンスでスタート。千葉は序盤⑧のシュートが好調、⑫のスリーポイントもあってリードを奪う。茨城は⑩のドライブやシュートで繋いでいくが、連続得点がなく差を縮めることができずに、茨城18－24千葉で終了。

2P: 立ち上がり茨城は④の個人技で差を詰め、残り6分で一時逆転に成功するが、千葉もタイムアウトを機に流れを取り戻し、速い展開から再び千葉がリードする。追い上げたい茨城は⑦がドライブから得点するが、茨城36－50千葉で終了。

3P: 茨城は、ディフェンスからリズムを掴もうとするが、高さに勝る千葉がリバウンドを制してリードを15点とする。残り1分茨城は⑦のスリーポイントがようやく決まり、チームに勢いをもたらした。点差を縮め、茨城54－62千葉で終了。

4P: 両チーム点を取った後、追いつきたい茨城は⑩のバスケットカウントで7点差にするも、すぐに千葉⑧がスリーポイントを決めて点差を二桁に戻す。茨城は⑦にボールを集め、スリーポイントやドライブで加点し、残り1分を切ったところで、再び7点差まで追い上げる。しかし、最後は落ち着いて展開した千葉県が93－86で茨城を破り、本大会へのチケットを手に入れた。

記入者

横内 裕三

(山梨県バスケットボール協会)

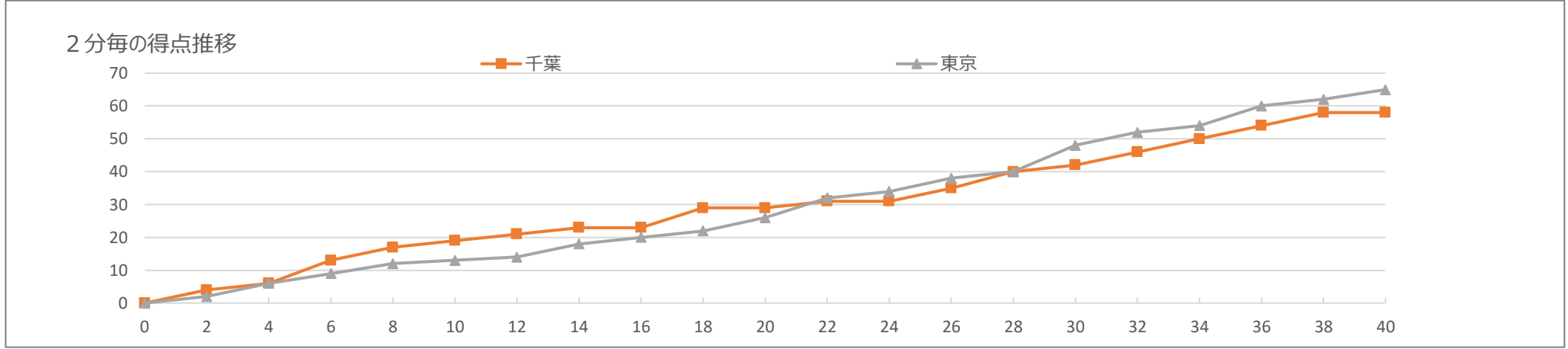
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	稲葉 威
第1副審	佐藤 弘之
第2副審	丸山 淳

少年 女子 決勝

チームA 千葉	58	19 1st 13 10 2nd 13 { 13 3rd 22 } 16 4th 17 OT	65	チームB 東京
------------	----	--	----	------------



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*赤穂 ひまわり	15	7	21	0	4	1	2	15	2
5	齋藤 絢	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6	*秋元 文香	15	4	18	0	0	7	10	5	0
7	小澤 柚香	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8	伊藤 裕子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	黒沼 里奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	大塩 菜々子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	*佐古 愛	19	7	11	1	3	2	2	5	2
12	宗形 真李	0	0	2	0	1	0	0	1	0
13	山本 美空	2	1	3	0	1	0	0	0	1
14	*山下 詩織	1	0	8	0	0	1	2	11	0
15	*星 杏璃	6	3	5	0	2	0	0	4	3
コーチ	鈴木 親光									0
		58	22	68	1	11	11	16	42	9

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*佐藤 由璃果	14	5	13	1	1	1	2	11	4
5	*吉田 舞衣	5	1	2	1	5	0	0	5	1
6	*桐川 美流	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	小沼 康乃	8	1	3	2	5	0	0	3	0
8	神崎 璃生	6	3	6	0	3	0	0	2	0
9	植松 莉佳	6	3	9	0	0	0	0	8	2
10	*オコエ 桃仁花	7	3	4	0	0	1	2	1	0
11	高橋 薫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	佐藤 日菜乃	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	二上 菜央	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	佐藤 陽香	1	0	3	0	0	1	2	2	2
15	*奥山 理々嘉	18	6	17	2	2	0	0	10	2
コーチ	高木 優子									0
		65	22	57	6	16	3	6	42	11

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P:両チームともにマンツーマンでスタート。立ち上がりミスの多い東京に対し、千葉は⑪⑮のドライブなどで東京のファウルを誘い加点。これに対し東京は⑩⑮の得点で対抗するが、先に流れを掴んだ千葉がゲームを優位に進め、千葉19－13東京で1P終了。

2P:反撃を見せたい東京は積極的にゴールを狙うがなかなか決まらない。一方の千葉もリズムを掴みきれず、約3分間ノーゴールと得点が伸びない。東京は苦しみながらも徐々に加点し残り3分には1点差まで追い上げる。千葉は⑪のドライブやスティールからの得点で主導権を渡さず、千葉29－26東京で前半終了。

3P:後半開始早々に東京④のスリーポイントで試合を振り出しに戻すと続いて⑦のスリーポイントで逆転する。その後は重苦しい展開の中一進一退の攻防が続く。残り4分東京38－35千葉で千葉のタイムアウト。千葉はディフェンスをゾーンに変えるが東京に傾いた流れは変わらず、東京48－42千葉と6点差で勝負は最終ピリオドへ。

4P:千葉がディフェンスをマンツーマンに戻すが、東京は落ち着いた攻撃で着実に加点する。千葉は④⑥のドライブやリバウンドなどで粘り強く応戦し点差を詰める。千葉は残り3分4点ビハインドの場面で後半3つ目のタイムアウトを取り勝負をかけるが残り1分東京⑤のスリーポイントで突き放し東京65－58千葉で東京が本大会への切符を手にした。

記入者

渡辺 文章

(山梨県バスケットボール協会)

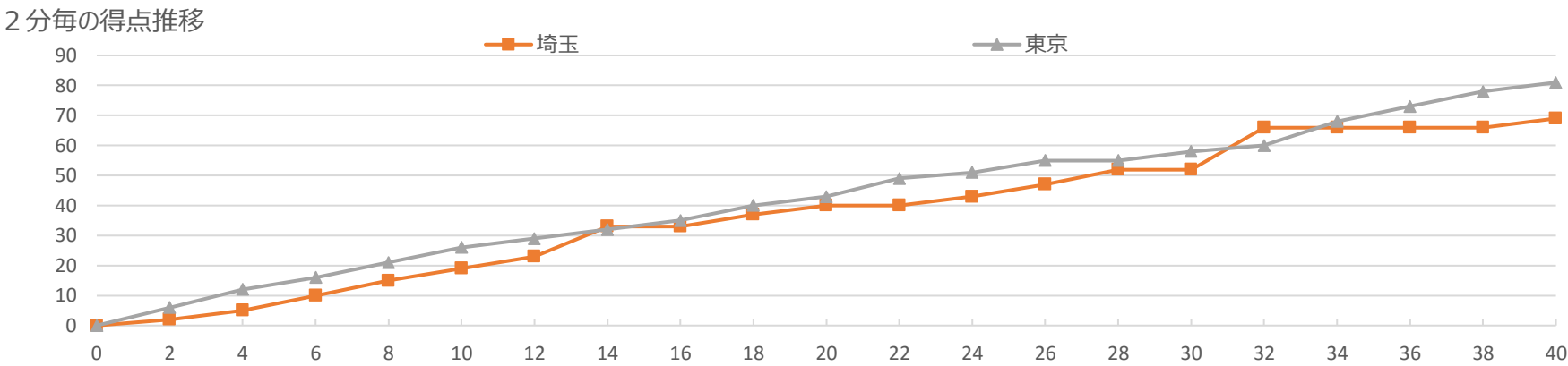
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	梶 崇司
第1副審	坂田 愛
第2副審	菅野 秀樹

成年 女子 準決勝

チームA 埼玉	 69	19 1st 26 21 2nd 17 { 12 3rd 15 } 17 4th 23 OT	 81	チームB 東京
-----------------------	-------------------	--	-------------------	-----------------------



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	角 璃津子	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	アーウィン 純	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	小林 みずき	6	3	7	0	1	0	0	3	3
7	小山 愛	7	2	3	1	3	0	0	2	3
8	井齋 沙耶	17	5	18	0	0	7	9	6	0
9	米津 珠実	2	1	3	0	0	0	1	1	1
10	山崎 明穂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	黒川 優花	8	1	2	2	3	0	0	3	3
12	窪倉 佑衣	3	0	3	1	2	0	0	3	1
13	越智 遥	22	4	5	4	7	2	2	3	2
14	藤田 萌子	0	0	2	0	0	0	0	2	3
15	加藤 いずみ	4	2	8	0	1	0	0	9	3
コーチ	小杉 稔									0
		69	18	51	8	17	9	12	32	19

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	黒澤 由生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	高田 渚	2	1	1	0	0	0	0	9	2
6	三上 京子	8	2	5	1	1	1	1	3	3
7	打越 裕梨	10	4	15	0	1	2	2	7	2
8	坂本 杏紗	7	3	5	0	7	1	2	1	0
9	阿部 真衣	20	5	18	0	0	10	11	7	1
10	宮崎 友香子	3	0	2	1	2	0	0	1	2
11	水澤 春奈	10	3	4	1	2	1	1	3	1
12	根岸 夢	4	2	2	0	2	0	0	5	0
13	岸田 実佳	4	2	3	0	2	0	0	0	3
14	中村 莉歩	5	2	6	0	0	1	2	4	1
15	田中 真美子	8	3	5	0	1	2	2	3	0
コーチ	高橋 孝太									0
		81	27	66	3	18	18	21	43	15

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。東京は高い位置からディフェンスに対し、落ち着いてゴールへ向かい先制する。埼玉も⑧を起点にチャンスを作るが得点につながらない。東京が12－4とリードしたところで埼玉がタイムアウト。その後、埼玉は⑬の連続得点で追い上げるが、オフェンスを丁寧に進めた東京が26－19でリードして終了。

2P:序盤埼玉は⑧のミドルシュート、⑬の3pシュートで逆転。その後は一進一退の攻防が続くが、東京は5人がバランス良く点を重ねながら、インサイドを有効的に使ったオフェンスで埼玉に主導権を握らせない。43－40と東京がリードして終了。

3P:開始早々、東京はプレッシャーを強めたディフェンスと⑪⑨のドライブでペースをつかみリードを9点に広げる。埼玉はメンバーチェンジでディフェンスを整え応戦。更に⑭の果敢なプレーが流れを完全には東京に渡さない。残り4分、55－47と東京がリードしたところで埼玉がタイムアウト。その後両者得点が伸びないまま東京が6点リードで終了。

4P:序盤から両者ともテンポよく得点を重ねていく。中と外のコンビネーションとリバウンドで勝る東京に対し、埼玉は⑧⑪の活躍で追い上げ、残り7分で60－60の同点。その後は交互に得点が続いて残り4分、東京⑥の連続得点により7点差となったところで埼玉がタイムアウト。その後も東京の勢いは止まらず残り2分で10点差に開く。高さと速さが効率よく活かされ、オフェンスの時間、シュートの数で圧倒した東京が81－69で勝利。決勝にコマを進めた。

記入者

小澤 和真

(山梨県バスケットボール協会)

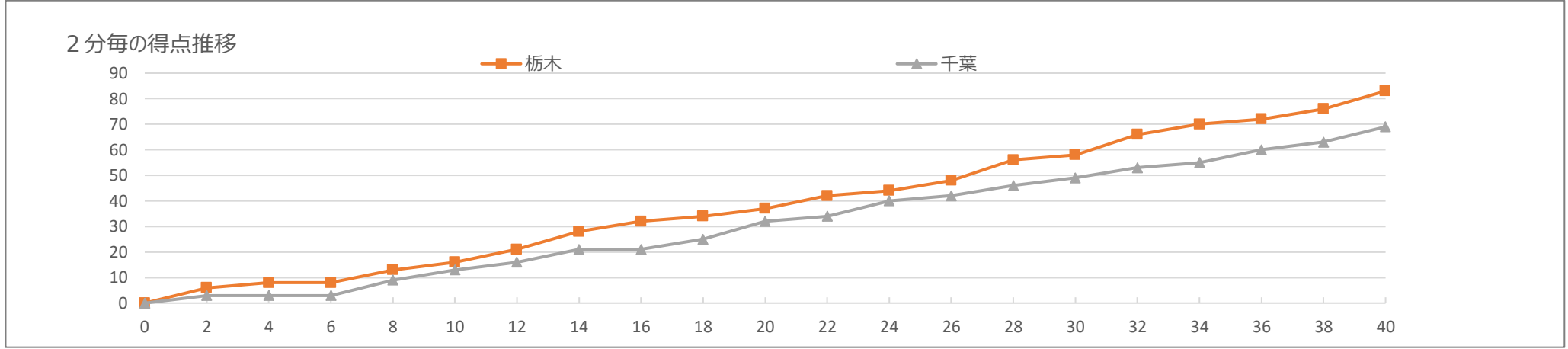
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	廣瀬 俊昭
第1副審	遠藤 大輔
第2副審	武藤 陽子

成年 女子 準決勝

チームA 栃木	83	16 1st 13 21 2nd 19 { 21 3rd 17 } 25 4th 20 OT	69	チームB 千葉
----------------	----	--	----	----------------



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*上原 もなみ	6	3	6	0	0	0	0	2	1
5	高橋 芙由子	12	3	5	1	2	3	4	1	3
6	青木 美優	6	2	4	0	2	2	2	4	1
7	*林 咲希	20	4	8	4	8	0	0	2	1
8	*星 香那恵	12	6	12	0	0	0	0	2	2
9	上田 祐希	14	5	11	0	2	4	6	1	0
10	春日 イザベル瑠璃	0	0	2	0	0	0	0	2	1
11	*佐坂 樹	9	4	6	0	1	1	1	10	2
12	山崎 滯菜	0	0	2	0	0	0	0	6	2
13	*天坂 伶香	4	2	5	0	1	0	0	11	0
14	渡辺 葵	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	米長 華菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	佐藤 智信									0
		83	29	61	5	16	10	13	41	13

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	磯貝 恵子	0	0	0	0	0	0	0	2	0
5	梅澤 裕貴	0	0	0	0	0	0	0	2	0
6	大河原 昌子	0	0	2	0	0	0	0	0	1
7	川寄 桃子	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8	常田 実咲	0	0	2	0	0	0	0	2	0
9	政木 美希	6	1	3	1	1	1	1	0	2
10	*渡部 友理奈	10	2	3	2	2	0	0	4	5
11	関根 彩乃	8	2	5	0	5	4	4	1	1
12	*目 千紘	5	1	5	1	1	0	0	2	1
13	*田口 明佳莉	11	3	5	1	8	2	2	3	4
14	*村岡 美英	14	2	7	3	7	1	2	7	1
15	*中村 美羽	15	7	12	0	0	1	1	7	1
コーチ	横山 廣美									0
		69	18	44	8	24	9	10	30	17

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。栃木は⑦⑪⑬の連続得点で幸先のよいスタートを切る。対する千葉も⑫がスリーポイントで返すが、栃木の激しいディフェンスの前に得点が伸びない。しかし、千葉はオールメンバーチェンジで流れを変えることに成功すると、終了間際には連続得点で一気に差を縮める。栃木16－13千葉で終了。

2P:開始早々、栃木⑦のシュートが連続で決まり、12点差と一気に差を広げる。しかし、千葉はタイムアウトを機にディフェンスが機能し始めると、栃木のミスを誘発し、攻めては④⑪⑮の連続得点で喰らいついていく。残り20秒には2点差にまで迫るも、終了直前に栃木⑮がバスケットカウントとフリースローを沈め、栃木37－32千葉で終了。

3P:後半はどちらも重たい立ち上がりとなり、膠着状態が続く。その中で、栃木⑦の躍動感あふれるプレイで得点を重ね、栃木は勢いづいていく。残り3分、栃木53－42千葉となったところで千葉がタイムアウト。その後、千葉が⑭のスリーポイントなどで巻き返しを図るが、栃木も流れを渡さず栃木58－49千葉で終了。

4P:栃木のディフェンスが激しさを増し、⑧⑨の連続スティールからの速攻で残り8分には栃木66－51千葉とする。千葉はオールメンバーチェンジやタイムアウトで活路を見出そうとするが栃木の運動量は衰えず、栃木83－69千葉で栃木が決勝へ駒を進めた。

記入者	山本 大輝	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

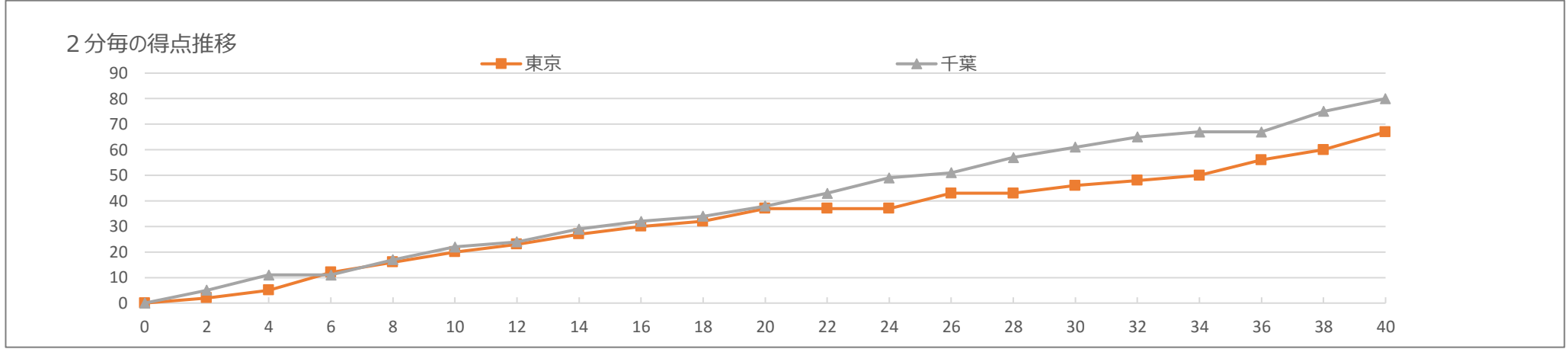
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	武井 晋平
第1副審	眞榮喜 工
第2副審	手塚 清孝

少年 男子 準決勝

チームA 東京	67	20 1st 22 17 2nd 16 { 9 3rd 23 } 21 4th 19 OT	80	チームB 千葉
----------------	----	---	----	----------------



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*根本 拓真	8	3	11	0	1	2	2	7	3
5	オト 輝恵	12	5	12	0	1	2	2	6	4
6	*黒谷 瑛太郎	6	1	10	0	0	4	6	7	3
7	勝田 賢汰	0	0	1	0	1	0	0	0	0
8	*門田 脩人	23	6	11	2	11	5	6	9	2
9	山越 一生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	林 裕輔	2	1	1	0	0	0	0	0	2
11	*井上 悠暉	2	1	1	0	0	0	0	1	1
12	深澤 英吾	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13	町井 丈太	6	3	7	0	1	0	0	3	3
14	戸堀 春輝	3	1	4	0	3	1	2	3	1
15	*劉 大鵬	5	2	8	0	1	1	3	6	3
コーチ	成田 英二									0
		67	23	66	2	19	15	21	42	23

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*石塚 周太	13	4	7	1	4	2	2	4	4
5	田村 伊織	7	3	10	0	0	1	2	10	3
6	増田 修大	8	4	5	0	0	0	0	2	1
7	*赤穂 雷太	17	6	13	0	4	5	8	10	5
8	*大橋 路哉	16	6	8	0	1	4	4	15	4
9	嘉野 啄也	2	1	7	0	3	0	0	2	0
10	相川 大和	2	1	1	0	0	0	0	0	0
11	畠山 功	1	0	0	0	0	1	2	0	0
12	*保泉 遼	7	1	8	1	12	2	2	7	0
13	野崎 由之	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	庄司 理宇	0	0	1	0	0	0	0	0	1
15	*テムヴィ・カセンド イヴォン	7	1	6	0	0	5	6	7	1
コーチ	近藤 義行									0
		80	27	66	2	24	20	26	57	19

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P:両チームとも激しいマンツーマンディフェンスでスタート。千葉はメンバーチェンジを繰り返しながら、⑦の個人技で加点していく。対する東京はリバウンドからの速攻で得点を伸ばしていくが、ファールトラブルに陥り、千葉にフリースローを与えてしまう。東京20—22千葉で終了。

2P:拮抗した展開が続くなか、千葉は⑥が確率よくシュートを決めてくる。東京はリバウンドを強化し、1P同様速攻で得点を重ねていく。終了間際、競り合いのなか、東京⑧がリバウンドを押し込み、点差を縮めて東京37—38千葉で終了。

3P:立ち上がり、千葉はディフェンスの激しさを増し、東京は4分間無得点状態になる。その間にインサイドで得点した千葉がリードを10点に広げたところで、東京タイムアウト。その後東京は⑤がインサイドで加点。ディフェンスをゾーンに切り替え、流れを変えようとするも、千葉は⑧の得点でリードを広げ、東京46—61千葉で終了。

4P:得点がほしい東京は、展開を速くするも千葉の固い守りで、差を縮めることができない。残り5分東京は最後のタイムアウトを使い、勝負に出る。⑥のドライブや⑧のシュートで差を縮めるも、千葉はパスを回しながら時間を使い、盤石の試合運びを見せる。東京67—80千葉で、千葉が決勝進出を決めた。

記入者 土屋 一人 (山梨県バスケットボール協会)

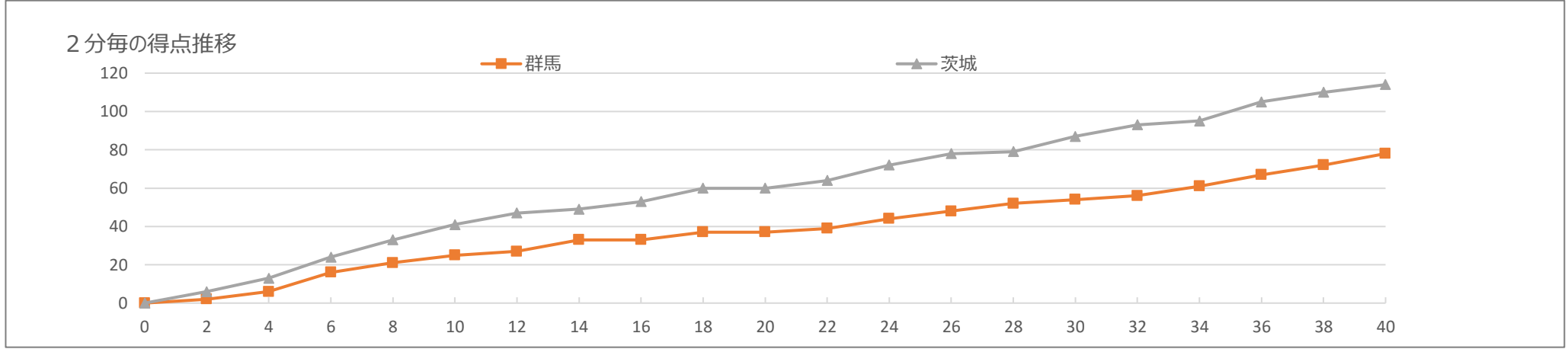
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	北島 寛臣
第1副審	佐田 幸一
第2副審	荻野 健

少年 男子 準決勝

チームA 群馬	78	25 1st 41 12 2nd 19 { 17 3rd 27 } 24 4th 27 OT	114	チームB 茨城
----------------	----	--	-----	----------------



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*野本 大智	17	4	7	3	8	0	0	10	0
5	*松田 開夢	11	5	13	0	3	1	2	0	1
6	杉本 拓弥	10	4	8	0	4	2	6	5	1
7	*坂東 俊紀	13	6	13	0	2	1	1	11	3
8	*安達 祐馬	4	2	6	0	0	0	0	0	4
9	野口 啓太	2	1	4	0	2	0	0	4	0
10	*齊藤 響	5	2	3	0	0	1	3	2	1
11	相川 勇樹	1	0	2	0	1	1	4	2	1
12	瀧 稜太	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	榊原 彬土	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	黒岩 大和	6	3	6	0	0	0	0	1	1
15	大山 将平	9	3	5	1	3	0	0	3	3
コーチ	渡辺 英輔									0
		78	30	67	4	23	6	16	38	15

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*菅原 暉	21	6	9	3	5	0	0	3	0
5	高松 駿斗	8	4	6	0	0	0	1	4	0
6	*倪 磊	5	2	3	0	0	1	2	5	3
7	*杉本 天昇	15	6	12	1	10	0	9	15	1
8	大久保 海斗	11	2	4	0	1	7	0	0	2
9	高瀬 皓介	16	2	6	4	9	0	1	1	1
10	*高原 晟也	18	6	12	2	5	0	2	3	3
11	吉田 奎吾	4	1	3	0	0	2	0	1	0
12	板橋 真平	2	1	2	0	1	0	0	5	0
13	*高橋 優人	6	3	4	0	0	0	0	8	0
14	細割 駿佑	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	吉田 崇紘	8	4	5	0	0	0	0	5	2
コーチ	佐藤 豊文									0
		114	37	66	10	31	10	15	50	12

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。群馬⑦がジャンプシュートで先制するも茨城の固い守りになかなか得点がのびない。茨城は⑩⑦の得点からリズムよく加点していく。群馬は⑦のバスケットカウントから徐々にペースをつかみ④スリーポイントシュート、⑥ドライブインで得点を重ねる。ディフェンスプレッシャーを強める群馬だが茨城④⑦が軽快に得点を決めて茨城41ー25群馬、茨城ペースで終了。
2P:群馬⑩のバスケットカウントから入りペースをつかみたい群馬だが自らのミスでなかなか波に乗れない。茨城はターンオーバーを着実に得点に結びつけて加点していく。トランジションのペースアップでシュートチャンスを作る群馬に対し、落ち着いた展開で相手の守りを崩す茨城。リバウンドを支配した茨城がペースを握り、茨城60ー37群馬で前半終了。
3P:群馬⑥④の連続スリーポイントからどうにか流れを変えたい群馬、ディフェンスをオールコートに広げプレッシャーを与える。群馬⑮⑤の連続得点を奪い追撃を開始。茨城はメンバー交代から反撃を許すも落ち着いてゲームを展開し、茨城87ー54群馬で終了。
4P:反撃を継続したい群馬だが茨城⑨の連続スリーポイントシュートが決まり流れを引き寄せられない。群馬⑥のドライブイン⑮スリーポイントシュート、⑭インターセプトからのレイアップで粘りを見せる。茨城は交代した⑮のインサイドで得点を重ね得点差は縮まらない。茨城114ー78群馬で茨城が決勝戦へ進出を決めた。

記入者

宮下 敏治

(山梨県バスケットボール協会)

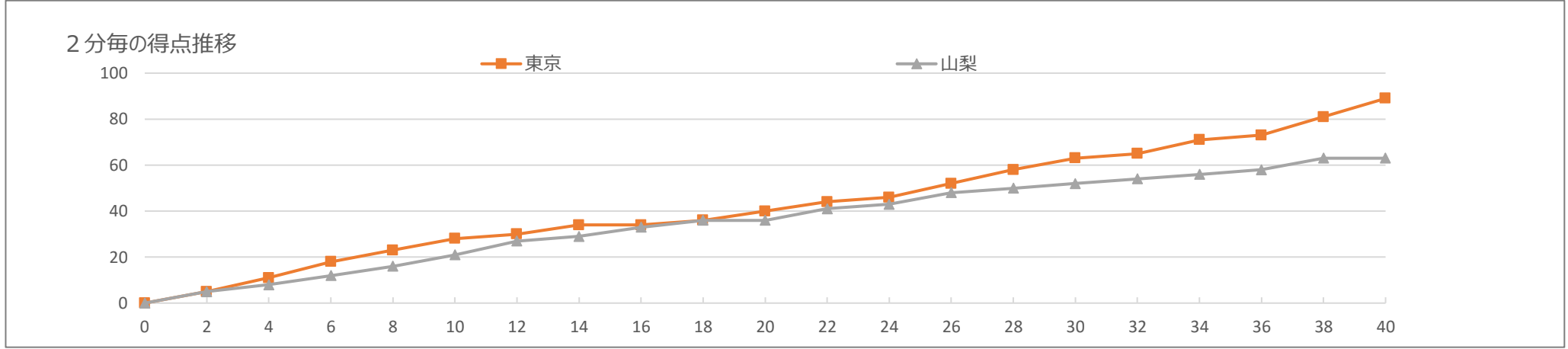
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	渡邊 整
第1副審	三好啓太
第2副審	一色 渉

少年 女子 準決勝

チームA 東京	89	28 1st 21 12 2nd 15 { 23 3rd 16 } 26 4th 11 OT	63	チームB 山梨
------------	----	--	----	------------



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*佐藤 由璃果	6	3	3	0	0	0	0	8	3
5	*吉田 舞衣	17	3	8	3	8	2	2	1	1
6	*桐川 美流	2	1	3	0	0	0	0	1	1
7	小沼 康乃	14	7	8	0	2	0	0	3	2
8	神崎 璃生	4	2	3	0	0	0	2	1	0
9	植松 莉佳	11	4	6	0	0	3	3	5	1
10	*オコエ 桃仁花	10	5	13	0	1	0	0	9	0
11	高橋 薫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	佐藤 日菜乃	2	1	2	0	0	0	0	0	0
13	二上 菜央	0	0	2	0	2	0	0	1	0
14	佐藤 陽香	2	1	5	0	0	0	0	3	1
15	*奥山 理々嘉	21	8	11	1	2	2	2	6	1
コーチ	高木 優子									0
		89	35	64	4	15	7	9	38	10

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	長田 紘佳	0	0	1	0	0	0	0	1	0
5	*別所 優香	25	7	12	2	3	5	5	0	3
6	*宮垣 里帆	15	3	11	3	8	0	0	5	2
7	*今井 美沙樹	6	2	8	0	1	2	2	11	1
8	*古屋 志帆	4	2	5	0	2	0	0	3	4
9	三枝 歩美	2	1	4	0	0	0	2	4	0
10	高村 野々香	5	2	4	0	3	1	2	4	2
11	*石川 明日香	6	3	10	0	3	0	0	6	0
12	野沢 響	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	小坂 綾乃	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	杉本 亜友華	0	0	1	0	0	0	0	0	0
15	山口 あすか	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	逆瀬川 慶文									0
		63	20	56	5	20	8	11	34	12

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでゲームスタート。立ち上がり、東京は⑮のミドルシュート、⑤のスリーポイントで得点を重ねる。対する山梨は⑤のレイアップ、⑥のスリーポイントで対抗する。4分過ぎに東京は⑮⑤⑩が連続得点し、リードを広げる。その後は、互いに得点を重ね、東京28－21山梨で終了。

2P:山梨は⑥⑧が果敢にドライブを仕掛け、東京は⑩がインサイドで得点する。3分過ぎに東京のターンオーバーから山梨は連続得点で差を詰める。残り2分、山梨⑤がスリーポイントを決めて34－36と逆転する。東京は④⑤がフリースローやペイントで得点をして再びリードする。東京40－36山梨で前半終了。

3P:立ち上がり一進一退の攻防が続く。東京のターンオーバーが連続するも、山梨は得点につながらない。流れは東京に傾き⑤⑮④が連続得点し、徐々に点差を広げ、終了と同時にブザービーターで東京は⑤がスリーポイントを決める。東京63－52山梨で終了。

4P:山梨⑦がドライブや⑤がゴール下に飛び込んで得点すると、東京は⑦が速攻で得点を重ねる。点差は変わらずゲームは進む。5分を過ぎ、山梨の得点が止まり、東京は⑦⑨を中心に連続得点をして、差が広がる。最後は東京89－63山梨で東京が決勝進出を果たした。

記入者

古田 厚司

(山梨県バスケットボール協会)

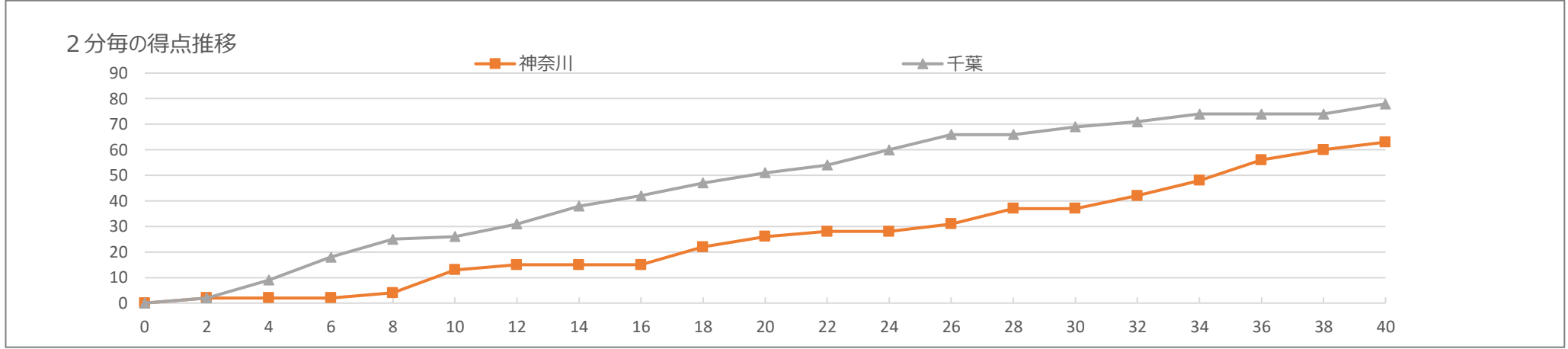
第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館

主審	竹澤 友美
第1副審	和嶋 陽一
第2副審	田中 翔馬

少年 女子 準決勝

チームA		13 1st 26 13 2nd 25 { 11 3rd 18 } 26 4th 9 OT		チームB
神奈川	63	78		千葉



番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*菊地 真琴	2	1	1	0	2	0	0	4	0
5	*楠本 唯奈	2	1	2	0	0	0	0	4	4
6	勢田 しおり	3	0	1	1	1	0	0	0	4
7	*熊谷 日毬	10	4	9	0	0	2	2	1	1
8	渡會 ふみ	8	4	6	0	1	0	0	3	1
9	樽松 芽生	7	0	4	2	6	1	4	3	3
10	*平野 彩音	2	1	2	0	1	0	0	2	2
11	佐藤 舞子	8	1	6	2	4	0	0	5	2
12	深山 明優	2	1	4	0	3	0	0	2	0
13	*安彦 かすみ	9	0	1	3	9	0	0	4	3
14	宮 優里奈	8	3	9	0	0	2	5	13	0
15	澁谷 優里	2	0	2	0	2	2	2	1	1
コーチ	土田 亨									0
		63	16	47	8	29	7	13	42	21

番号	選手	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	*赤穂 ひまわり	11	4	10	0	0	3	4	11	0
5	齋藤 絢	11	5	13	0	0	1	2	6	0
6	*秋元 文香	12	4	6	0	0	4	7	5	1
7	*小澤 柚香	5	1	4	1	1	0	0	3	1
8	伊藤 裕子	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9	黒沼 里奈	1	0	2	0	0	1	2	1	0
10	大塩 菜々子	0	0	1	0	5	0	2	1	2
11	*佐古 愛	17	4	8	2	6	3	7	3	2
12	*宗形 真李	5	1	4	1	1	0	0	0	2
13	山本 美空	9	3	4	1	1	0	0	3	1
14	山下 詩織	2	0	4	0	2	2	2	4	1
15	星 杏璃	5	1	2	1	0	0	0	0	2
コーチ	鈴木 親光									0
		78	23	58	6	16	14	26	38	12

*:スターター 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。神奈川は⑦のジャンプシュートで先制するも、千葉の⑥⑮のスリーポイントシュートを含む連続得点などで徐々に差を広げられていく。残り4分には神奈川2－18千葉と千葉がリードを広げ、たまらず神奈川はタイムアウト。オールメンバーチェンジやゾーンプレスからのゾーンで反撃を見せるもののその差は埋まらず、神奈川13－26千葉で終了。

2P:神奈川はゾーンディフェンスでスタートするが、千葉にアウトサイドシュートを効果的に決められて点差が広がる。神奈川は激しいディフェンスからの速攻を繰り出し追いかけるも、千葉の勢いを止めることができない。神奈川26－51千葉で終了。

3P:千葉は⑥のドライブや④のゴール下で得点を重ねていく。神奈川は千葉の激しいディフェンスの前にタフショットが多くなり、苦しい時間帯が続く。その中でも神奈川の⑭がオフェンス、ディフェンスともにリバウンドで粘りを見せるが、得点につなげることができない。神奈川37－69千葉で終了。

4P:神奈川はオールコートゾーンプレスから速い展開に持ち込み、徐々にペースをつかみ始める。⑦のドライブや⑨⑪のスリーポイントで差を一気に縮めていき、残り3分には12点差まで追い上げる。しかし、最後は千葉が冷静にゲームをコントロールし、神奈川63－78千葉で千葉が決勝進出を果たした。

記入者

山本 大輝

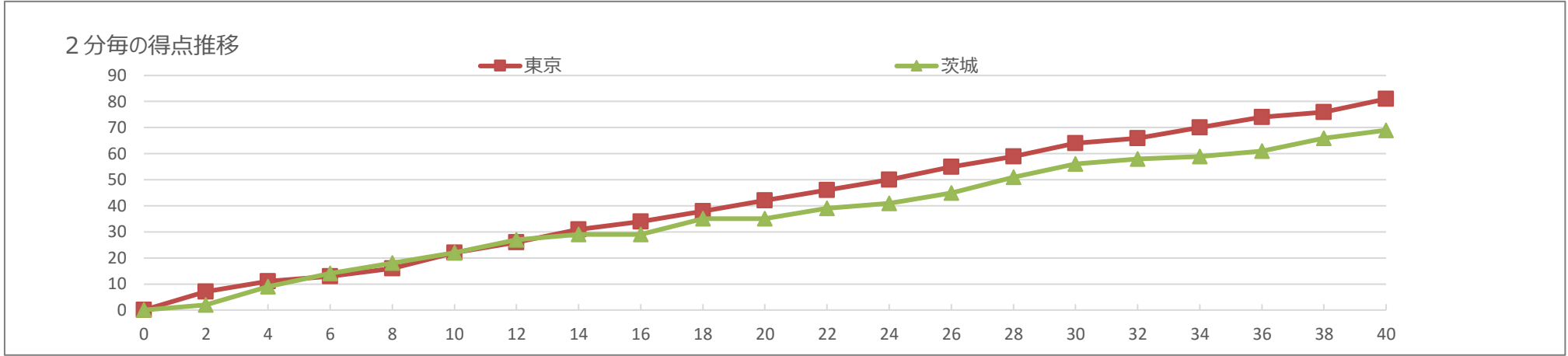
(山梨県バスケットボール協会)

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
成年 女子 1回戦

主審	小澤 勤
副審	荻野 健

チームA		22 1st 22		チームB
東京	81	{ 20 2nd 13	69	茨城
		{ 22 3rd 21		
		{ 17 4th 13		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	2	0	2	0	2	2	2	0	1
5	S	10	4	5	0	0	2	2	5	3
6	○	4	2	4	0	1	0	0	3	1
7	S	17	8	16	0	0	1	6	8	1
8	S	6	0	2	2	5	0	0	2	1
9	S	15	5	11	0	3	5	5	3	3
10	○	5	1	2	1	2	0	0	0	0
11	S	7	3	4	0	0	1	1	2	1
12	○	6	3	5	0	0	0	1	4	0
13	○	2	1	4	0	1	0	2	4	2
14	○	4	2	7	0	0	0	0	2	1
15	○	3	1	2	0	0	1	2	2	2
コーチ										
		81	30	64	3	14	12	21	35	16

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5	S	11	4	5	1	5	0	0	7	2
6	S	15	6	14	1	5	0	0	4	3
7	○	3	1	4	0	0	1	2	3	2
8	S	2	1	2	0	4	0	0	5	2
9	○	1	0	3	0	0	1	2	1	1
10	○	2	1	1	0	0	0	0	0	0
11	○	0	0	2	0	2	0	0	4	2
12	○	8	2	4	0	0	4	4	4	0
13	S	6	3	4	0	0	0	0	1	3
14	S	19	6	11	2	5	1	1	6	4
15	○	2	1	2	0	0	0	0	1	0
コーチ										
		69	25	53	4	21	7	9	36	19

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでゲームスタート。序盤は東京がアグレッシブな攻撃で9－2とリードするが、茨城も⑭のオールラウンドなプレーで反撃し、試合を五分に戻す。その後は互いに譲らず、一進一退の攻防が続き東京22－22茨城の同点で終了。

2P:開始2分、茨城がファウルトラブルで⑭を欠くと、高さで勝る東京が抜け出しにかかる。残り3分、東京が⑭のリバウンドシュートで36－29の7点差とすると、茨城はタイムアウト。これを機に食い下がるが点差は変わらず、東京42－35茨城で前半終了。

3P:東京は⑦の力強いプレーや⑪の巧みなドライブなどで、一時は14点差までリードを広げる。茨城も残り5分のタイムアウト後は⑥を起点とした攻撃で追い上げを見せる。東京64－56茨城の8点差で終了。

4P:突き放そうとする東京と、追いすがる茨城。どこからでも得点のできる東京と、苦しい場面で⑥のリードが冴える茨城で、力の拮抗する展開が続く。残り3分半のタイムアウトから茨城も⑥⑭を中心に食い下がるが、メンバーチェンジを有効に使い、最後まで運動量の落ちなかった東京がゲームを制した。東京81－69茨城と最後まで見応えのあるゲームであった。

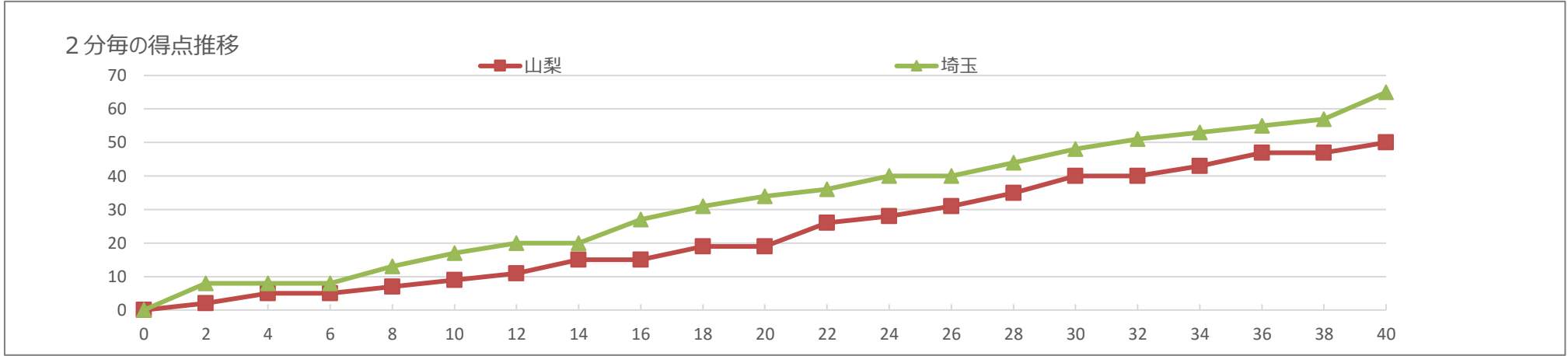
記入者	渡辺 文章	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月21日(日)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
成年 女子 1回戦

主審	渡邊 整
副審	佐藤 弘之

チームA		9 1st 17		チームB
山梨	50	{ 10 2nd 17	65	埼玉
		{ 21 3rd 14		
		{ 10 4th 17		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	7	3	11	0	0	1	2	10	3
5	S	9	3	14	0	1	3	4	11	2
6	S	2	1	1	0	0	0	0	1	1
7	○	8	1	2	2	6	0	0	2	2
8	○	0	0	2	0	0	0	0	1	0
9	○	6	2	5	0	5	2	3	4	4
10	○	0	0	1	0	0	0	0	2	0
11	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	S	6	2	8	0	1	2	2	7	3
13	○	6	3	6	0	0	0	0	4	1
14	S	6	3	8	0	0	0	2	2	1
15		0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ										
		50	18	58	2	13	8	13	44	17

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	2	0	0	0	0	2	2	1	1
5	○	0	0	2	0	0	0	0	0	0
6	S	6	3	9	0	0	0	0	6	0
7	S	7	2	3	1	4	0	0	2	2
8	S	11	5	10	0	0	1	1	4	1
9	○	2	1	1	0	0	0	0	2	0
10		0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	S	3	0	4	1	8	0	0	7	3
12	○	5	1	2	1	1	0	0	1	0
13	○	20	4	7	1	7	9	11	6	1
14	S	4	2	4	0	2	0	1	2	2
15	○	5	1	6	1	5	0	0	12	3
コーチ										
		65	19	48	5	27	12	15	43	13

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チームマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々、埼玉⑧の連続得点。たまらずに山梨タイムアウト。お互い激しいディフェンスで思うように得点が伸びず、徐々に埼玉がペースを掴み⑬スリーポイント、⑫レイアップシュートで加点。山梨はインサイドで⑤が踏ん張り得点。山梨9－17埼玉リードで終了。

2P:山梨⑤⑬のゴール下での得点が決まりだすも、埼玉も⑫⑮のスリーポイントシュート⑦のドライブインで応戦。お互いミスが目立ち苦しい展開が続くが、埼玉の激しいディフェンスに苦しみ思うようにシュートができない山梨。埼玉は山梨ディフェンスを崩し⑥ジャンプシュート、⑧バスケットカウントで着実に得点。山梨19－34埼玉リードで終了。

3P:山梨がディフェンスをオールコートに広げ⑫⑭の連続ゴールでペースを掴み始める。埼玉は⑬の連続ゴール、⑦のスティールからのレイアップで反撃を許さない。山梨はタイムアウトからディフェンスを変化し、ボールを奪うもターンオーバーから得点を許す。山梨40－48埼玉で終了。

4P:埼玉⑪のスリーポイントシュート、⑬のフリースローで突き放しにかかるが、山梨⑨のレイアップシュート、⑦スリーポイントシュートで応戦。山梨がディフェンスでチャンスを広げるが得点に結びつけられない。埼玉は⑭⑥⑦の得点を重ねるがリズムに乗り切ることができない。お互いミスの多いゲームとなったが山梨50－65埼玉で埼玉が二回戦進出を決めた。

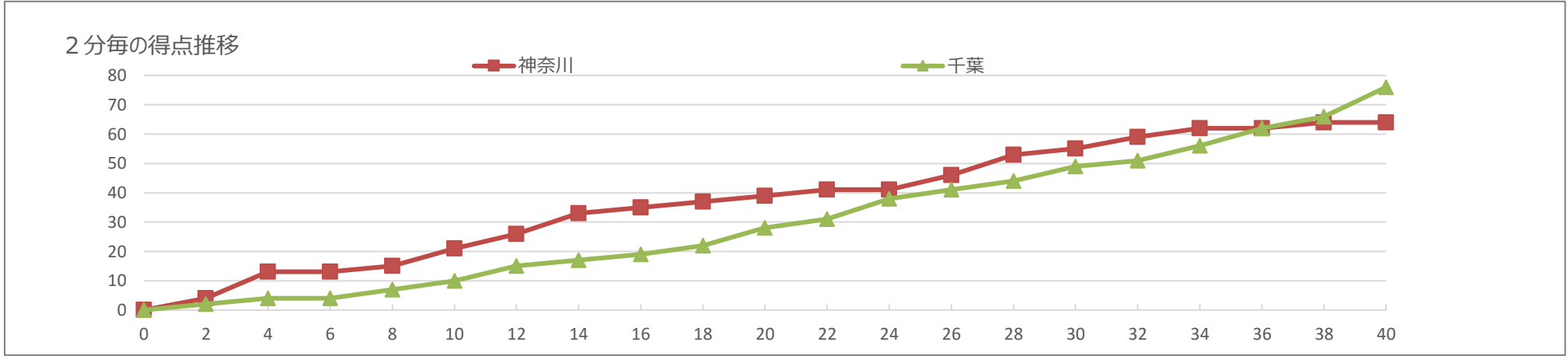
記入者	宮川まなみ	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
成年 女子 1回戦

主審	佐田 幸一
副審	眞榮喜 工

チームA		21 1st 10		チームB
神奈川	64	{ 18 2nd 18	76	千葉
		{ 16 3rd 21		
		{ 9 4th 27		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	4	2	3	0	0	0	0	6	3
5		0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	○	4	2	6	0	0	0	0	2	1
7	S	13	2	9	3	5	0	0	7	4
8	S	22	2	11	5	10	3	3	4	0
9	○	4	2	2	0	0	0	0	2	2
10	S	7	3	6	0	0	1	2	8	4
11	○	0	0	1	0	0	0	0	1	0
12	○	4	2	8	0	1	0	0	2	4
13	○	2	1	4	0	0	0	0	5	0
14	○	4	2	3	0	0	0	0	2	4
15	S	0	0	0	0	2	0	0	1	0
コーチ										0
		64	18	53	8	18	4	5	40	22

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	2	1	2	0	0	0	0	1	0
5	○	2	1	2	0	2	0	0	2	1
6	○	2	0	3	0	0	2	4	1	2
7	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	○	3	0	2	1	2	0	0	2	0
9	○	1	0	2	0	0	1	2	0	0
10	S	2	1	1	0	0	0	0	1	2
11	○	10	1	10	0	3	8	11	4	1
12	S	13	4	7	1	2	2	2	6	0
13	S	16	4	5	2	5	2	2	0	3
14	S	6	3	7	0	3	0	0	5	1
15	S	19	8	14	0	0	3	3	9	1
コーチ										0
		76	23	55	4	17	18	24	31	11

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P: 神奈川はハーフマンツーマン、千葉はオールコートマンツーマンでスタート。神奈川はインサイドとアウトサイドが上手にかみ合い、⑦⑧のスリーポイントで得点を重ねる。千葉もメンバーチェンジから流れを変えようとするが得点を決めきれない。残り2分、千葉⑧がスリーポイントを決め、千葉10－21神奈川で終了。

2P: 序盤は一進一退の攻防を繰り広げる。残り7分、神奈川⑧がシュートを決め13点差となり、千葉タイムアウト。千葉は3－2のゾーンディフェンスに切り替えるが、神奈川に連続得点を決められる。千葉はディフェンスに変化を入れるが点差が縮まらず、千葉28－39神奈川で前半終了。

3P: 神奈川⑩のシュートでスタートするが、千葉がリズムに乗り、4連続得点で残り6分3点差に詰め寄る。しかし、神奈川がディフェンスを強め、残り4分⑧のスリーポイントなどで8点差に広げる。千葉もタイムアウト後、得点を重ね、千葉49－55神奈川で終了。

4P: 立ち上がり両チームの激しい攻防が続く。残り6分、神奈川のファールトラブルから千葉が点差を詰める。残り4分千葉⑮が連続得点を挙げ、62－62の同点。続けて千葉⑮のインサイド、⑫のレイアップで4点差に広げる。神奈川がたまらずタイムアウト。しかし、千葉はディフェンスを強め、神奈川にチャンスを与えない。残り1分千葉のタイムアウト後、神奈川はファールゲームで追いつこうとするが、千葉⑬の連続スティールからの得点で、千葉76－64神奈川で千葉が勝利。

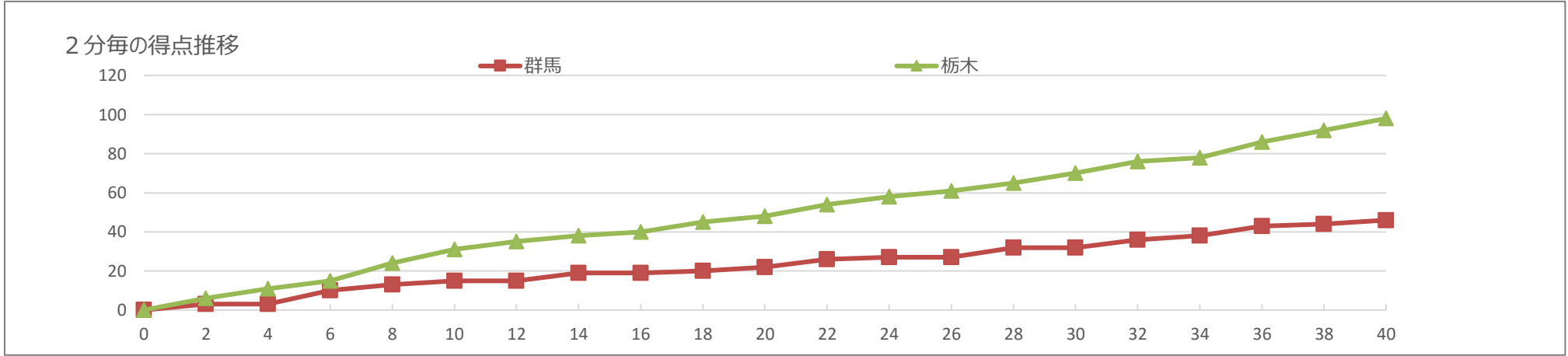
記入者	宮川まなみ	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
成年 女子 1回戦

主審	丸山 淳
副審	竹澤 友美

チームA		15 1st 31		チームB
群馬	46	{ 7 2nd 17	98	栃木
		{ 10 3rd 22		
		{ 14 4th 28		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	3	0	3	1	0	0	0	1	1
5	S	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	○	0	0	0	0	0	0	0	1	0
7	S	3	1	3	0	0	1	2	4	3
8	S	5	2	5	0	1	1	2	3	2
9	○	0	0	2	0	1	0	0	3	0
10	○	4	0	6	0	0	4	4	3	1
11	○	0	0	2	0	0	0	0	1	0
12	○	4	2	5	0	1	0	0	2	0
13	S	21	5	13	3	9	2	3	5	2
14	○	3	1	6	0	0	1	2	3	3
15	S	3	1	7	0	1	1	2	4	4
コーチ										
		46	12	52	4	13	10	15	30	16

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	2	1	4	0	2	0	0	1	1
5	○	15	6	13	1	4	0	0	3	2
6	○	7	2	5	1	2	0	0	8	1
7	S	12	5	11	0	4	2	4	4	0
8	S	23	9	13	1	3	2	2	11	3
9	○	7	2	4	1	4	0	0	6	2
10	○	2	1	4	0	1	0	1	7	3
11	S	15	5	10	1	1	2	3	10	3
12	○	11	4	6	0	1	3	4	4	1
13	S	4	2	5	0	0	0	0	3	1
14	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ										
		98	37	75	5	22	9	14	57	17

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:栃木はフルコートマンツーマンディフェンス、群馬はマンツーマンディフェンスでスタート。両チームともに激しいディフェンスでの攻防が展開された。互いに得点を重ねるなか、残り5分で栃木は⑥⑧⑨の3連続スリーポイントで流れをつかみ、徐々にリードを広げる。群馬15－31栃木で終了。

2P:立ち上がり栃木は④がオフェンスをコントロールし、内外から得点する。対する群馬は⑬⑭がインサイドで得点するも、栃木の激しいディフェンスに対して得点が伸びていかない。栃木は少しずつ点差を広げ、群馬22－48栃木で終了。

3P:群馬は⑦⑬のブレイクから得点し、追い上げを見せるが栃木はセカンドチャンスから⑦⑧⑪が得点を積み重ねていく。残り2分、差は広がるが互いに激しい攻防を繰り返す。群馬32－70栃木で終了。

4P:群馬は途中出場の④のドライブから突破口を見出す。栃木は⑤がシュートとリバウンドに活躍を見せる。群馬はメンバーを交代しながら流れを引き寄せようとするが、栃木の激しいディフェンスに攻めあぐむ。終始激しい攻防を繰り返した両チームであるが、最後は群馬46－98栃木で栃木が2回戦進出を果たした。

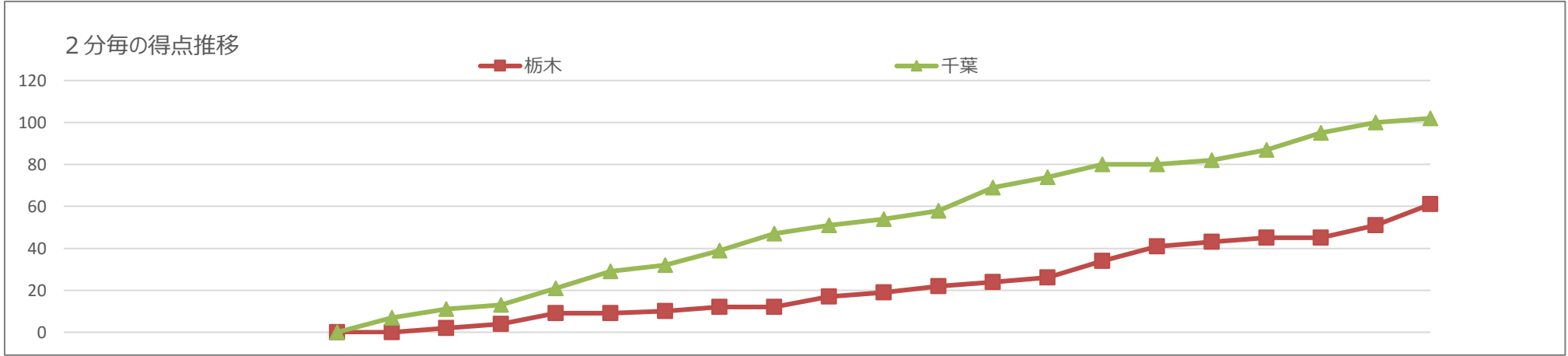
記入者	古田 厚司	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
第 少年 男子 1 回戦

主審	和嶋 陽一
副審	一色 渉

チームA		9 1st 29		チームB
栃木	61	{ 10 2nd 25	102	千葉
		{ 22 3rd 26		
		{ 20 4th 22		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	8	0	7	1	10	5	6	1	2
5	S	11	3	10	0	0	5	10	6	3
6	○	8	2	5	0	0	4	4	3	1
7	○	5	1	1	1	1	0	0	1	0
8	S	0	0	2	0	5	0	0	3	2
9	○	2	0	0	0	0	2	2	1	0
10	○	0	0	1	0	1	0	0	3	1
11	○	4	2	3	0	2	0	0	0	1
12	S	2	1	2	0	0	0	0	4	3
13	○	0	0	0	0	0	0	0	1	0
14	S	17	1	7	5	22	0	0	3	1
15	○	4	2	4	0	0	0	1	0	0
コーチ										0
		61	12	42	7	41	16	23	26	14

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	2	1	1	0	1	0	0	2	2
5	○	14	6	11	0	0	2	4	10	2
6	○	2	1	2	0	0	0	0	3	2
7	S	16	7	11	0	0	2	2	6	2
8	S	8	4	6	0	0	0	0	5	3
9	○	2	1	4	0	7	0	0	4	2
10	○	10	1	2	2	5	2	2	2	1
11	○	7	2	4	1	1	0	0	5	2
12	S	15	6	6	1	8	0	1	4	0
13	○	9	3	5	1	2	0	0	4	1
14	○	4	2	4	0	0	0	0	5	1
15	S	13	6	17	0	0	1	2	17	1
コーチ										0
		102	40	73	5	24	7	11	67	19

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。栃木は速いパス回しで外角のシュートを狙うが、千葉の激しいディフェンスで得点が伸びない。千葉は⑦⑮のインサイドで確実に点を積み重ねる。千葉29－9栃木で終了。

2P:立ち上がり栃木はオールコートディフェンスで流れをつかもうとするが、千葉はメンバーチェンジを繰り返し、的を絞らせず、リバウンドからファーストブレイクでリードを広げる。栃木は⑦のペネトレイトやスリーポイントから得点するが、差は縮まらず千葉54－19栃木で終了。

3P:立ち上がり栃木はゾーンディフェンスを仕掛けると、⑤の連続得点でチームが勢いづき、徐々に攻撃のリズムをつかみ始める。それでも高さに勝る千葉は⑤のインサイドやチェンジングディフェンスで流れを渡さず、千葉80－41栃木で終了。

4P:お互い激しいディフェンスを仕掛けターンオーバーが続き、思うように得点が伸びない。栃木は⑭のスリーポイントや④⑥のフリースローで得点を伸ばすが、千葉は速いパス回しで栃木のゾーンディフェンスを攻略する。終始相手を上回った千葉が102－61で2回戦進出を決めた。

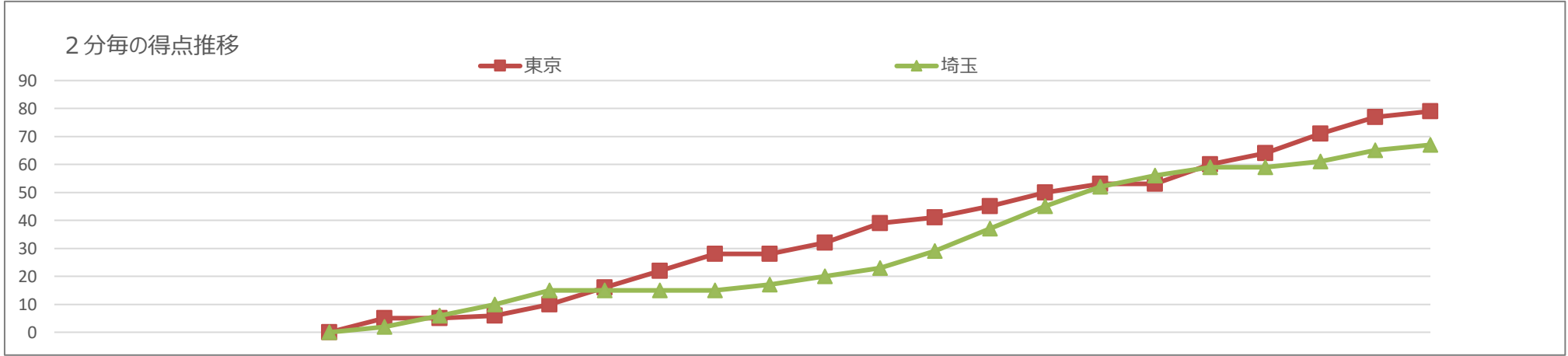
記入者	矢崎 文昭	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
少年 男子 1 回戦

主審	廣瀬 俊昭
副審	菊地 真吾

チームA		16 1st 15		チームB
東京	79	{ 23 2nd 8	67	埼玉
		{ 14 3rd 33		
		{ 26 4th 11		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	17	5	12	2	3	1	6	6	0
5	○	13	5	13	0	0	3	4	6	1
6	S	14	6	11	0	1	2	6	5	2
7	○	0	0	0	0	1	0	0	1	1
8	S	10	2	6	2	8	0	0	4	0
9	○	0	0	0	0	2	0	0	3	1
10	○	2	0	1	0	0	2	2	1	0
11	S	2	1	3	0	0	0	0	2	0
12	○	0	0	2	0	0	0	0	0	0
13	○	13	6	11	0	2	1	2	4	0
14	○	4	2	4	0	1	0	0	2	2
15	S	4	2	2	0	0	0	0	6	5
コーチ										0
		79	29	65	4	18	9	20	40	12

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	21	10	18	0	8	1	2	11	1
5	S	3	0	1	1	2	0	0	2	4
6	○	9	4	12	0	0	1	2	8	2
7	○	0	0	5	0	2	0	0	2	0
8	S	8	0	0	2	6	2	3	2	5
9	○	0	0	0	0	1	0	0	0	0
10	○	2	1	2	0	2	0	0	2	1
11	○	17	5	9	2	8	1	1	8	2
12	○	1	0	3	0	0	1	2	2	0
13		0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	S	2	1	3	0	0	0	0	3	0
15	S	4	2	3	0	0	0	0	5	0
コーチ										0
		67	23	56	5	29	6	10	45	15

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。埼玉は、④の連続得点で幸先のよいスタートをするが、東京も粘り強いディフェンスから速攻を繰り出して追隨し、どちらも譲らない。東京16－15埼玉で終了。

2P:開始早々、東京⑮がペイントエリア内で奮闘。⑬⑭⑪で12連続得点をあげ、残り6分には東京28－15埼玉と差を広げる。その間埼玉はノーゴール。埼玉はタイムアウトからディフェンスをオールコートに広げて打開しようとするものの、東京の勢いを止められない。終了直前にも⑧のスリーポイントが決まり、東京39－23埼玉で終了。

3P:埼玉がディフェンスからリズムをつかみ始める。⑪⑤⑧の3連続スリーポイントもあり、残り5分には東京45－40埼玉と詰め寄る。残り3分、⑪の速攻が決まりついに同点。その後も埼玉が着実に加点をし、東京53－56埼玉で逆転をして最終ピリオドへ突入。

4P:両チームともに気迫あるディフェンスから激しい攻防が続き一進一退となるが、東京が⑤がリバウンドを支配して速攻に繋げて残り7分、東京64－59埼玉と抜け出す。埼玉はタイムアウトで立て直しを図ろうとするものの、⑥⑬のパワフルなドライブインを止められず点差が広がる。埼玉も最後まで粘るものの、東京④が上手くゲームをコントロールして、東京79－67埼玉で試合終了。

記入者	山本 大輝	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

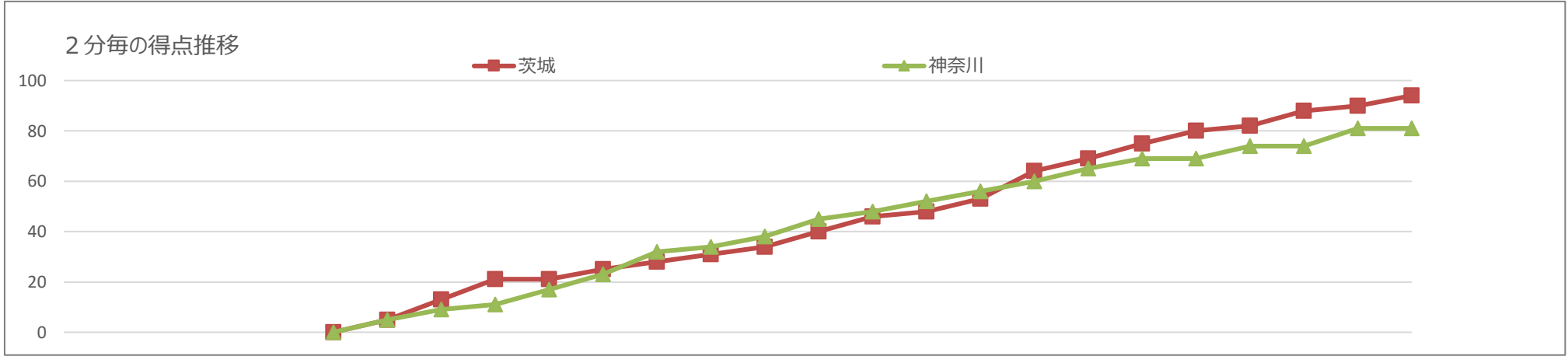
日時:平成28年8月20日(土)

場所:山梨県富士北麓公園体育館

第 少年 男子 1 回戦

主審	山崎 人志
副審	三好 啓太

チームA		25 1st 23		チームB
茨城	94	{ 21 2nd 25	81	神奈川
		29 3rd 21		
		19 4th 12		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	16	3	9	2	8	4	4	1	4
5	○	0	0	0	0	0	0	0	0	2
6	S	3	1	2	0	0	1	2	7	5
7	S	52	12	21	5	16	13	17	12	2
8	○	2	0	0	0	0	2	2	0	0
9	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	S	11	3	10	0	3	5	5	8	3
11	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	○	2	1	1	0	0	0	0	1	0
13	S	4	2	5	0	0	0	0	4	3
14	○	4	2	2	0	0	0	0	3	2
15	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ										0
		94	24	50	7	27	25	30	36	21

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	0	0	4	0	2	0	0	2	2
5	S	10	4	9	0	0	2	3	4	1
6	S	12	3	5	2	6	0	0	2	4
7	S	13	5	9	0	2	3	5	5	3
8	○	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9		0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	○	2	1	2	0	1	0	0	0	1
12	S	15	2	4	2	6	5	5	3	3
13	○	10	3	5	0	0	4	6	4	1
14	S	12	6	8	0	1	0	1	4	5
15	○	7	2	5	0	2	3	3	5	3
コーチ										0
		81	26	51	4	20	17	23	29	24

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。序盤は一進一退の攻防を繰り広げるが、茨城の激しいディフェンスを前に神奈川の得点が止まり、21－11と茨城のリードが10点に広がったところで神奈川のタイムアウト。その後はリズムを取り戻した神奈川が⑭のドライブなどで点差を詰め、茨城25－23神奈川で終了。

2P:神奈川のディフェンスが激しさを増し、開始早々同点とする。その後も⑭を中心とした攻撃で得点を重ねる。オフェンスのリズムを掴みきれない茨城がオールコートプレスを仕掛けるも、流れは変わらず神奈川45－36茨城と点差が広がる。残り3分を切ったところで、茨城が2度目のタイムアウト。その後は⑦の1対1で点差を詰め、神奈川48－46茨城で前半終了

3P:神奈川は後半開始からわずか2分半でチームファウルが溜まるなど、ファウルトラブルで苦しい展開となる。ミスの増えた神奈川に対し、茨城は⑦を中心とした攻撃で着実に得点を重ね、神奈川69－75茨城で終了。

4P:立ち上がり両チームともにミスが続くが、茨城は⑦の1対1を中心に得点を重ねていく。神奈川は⑤⑦の高さを生かした攻撃で食い下がるが、点差は縮まらず神奈川81－94茨城で茨城が勝利し、2回戦進出を果たした。

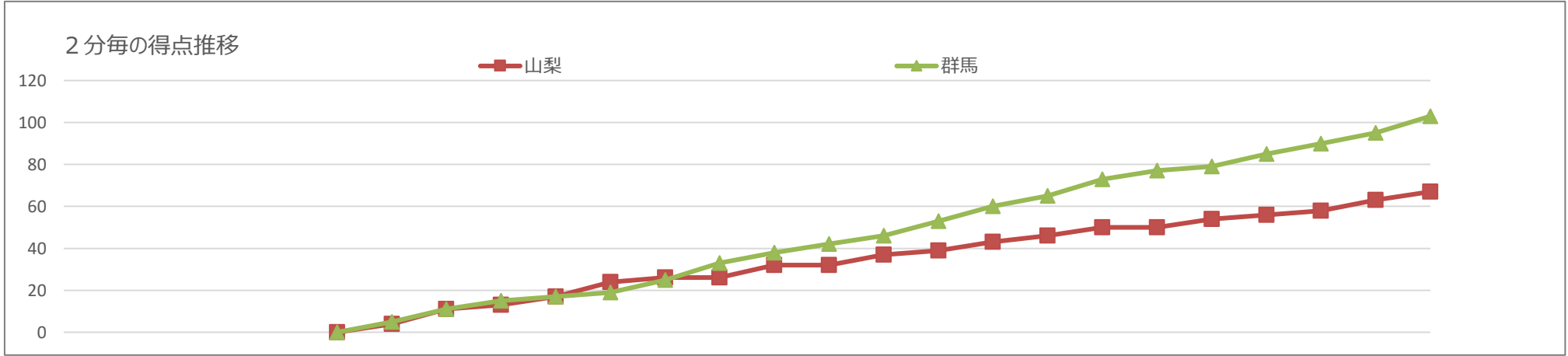
記入者	小塚 純	(山梨県バスケットボール協会)
-----	------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
少年 男子 1 回戦

主審	遠藤 大輔
副審	梶 崇司

チームA		24 1st 19		チームB
山梨	67	{ 13 2nd 27 13 3rd 31 17 4th 26 OT }	103	群馬



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	6	3	6	0	1	0	0	2	1
5	○	4	2	2	0	5	0	0	3	1
6	○	9	0	1	3	12	0	0	3	2
7	○	1	0	3	0	0	1	2	2	0
8	○	0	0	2	0	0	0	0	2	0
9	○	5	2	3	0	2	1	1	8	2
10	○	4	2	4	0	0	0	0	4	3
11	S	5	1	2	1	9	0	0	2	0
12	S	8	2	7	0	1	4	4	7	3
13	S	11	4	10	1	3	0	2	2	0
14	S	6	3	3	0	0	0	0	2	1
15	○	8	1	5	2	4	0	0	5	2
コーチ										0
		67	20	48	7	37	6	9	42	15

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	23	4	9	4	6	3	3	4	2
5	S	14	3	4	2	3	2	2	7	0
6	○	5	1	5	1	4	0	0	3	1
7	S	8	4	5	0	1	0	0	5	0
8	S	13	6	9	0	1	1	1	4	1
9	○	4	2	4	0	1	0	0	3	0
10	S	11	4	9	0	0	3	5	10	2
11	○	4	2	3	0	3	0	1	2	0
12		0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	○	9	3	4	1	2	0	0	4	2
14	○	5	2	3	0	0	1	4	1	3
15	○	7	2	2	1	4	0	0	0	0
コーチ										0
		103	33	57	9	25	10	16	43	11

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チーム共にマンツーマンディフェンスでスタート。山梨は⑪⑬、群馬は④のスリーポイントで得点を重ねる。群馬はオールメンバーチェンジを繰り返し、山梨の⑩へのプレッシャーを与え得点を抑えるが、山梨24－19群馬で終了。
2P:山梨が速い展開からシュートを狙うが決らず、群馬がリバウンドからの速攻でリズムよく得点を重ね逆転。山梨26－35群馬、残り5分山梨がタイムアウト。両チームともにメンバーを変え、ゲームの支配を試みる。山梨⑥のスリーポイントが決まり流れをつかみかけるも、ファウルが混み流れを変えることができない。山梨37－46群馬で終了。
3P:山梨ゾーンディフェンスでスタート。群馬が落ち着いてゲームを展開し⑩⑤④がリズムよく得点を重ねる。山梨はシュートを決めきれない。群馬はディフェンスリバウンドを確率よく奪い④⑬のスリーポイント、ドライブに⑭⑮が合わせて確実に得点を重ねる。山梨も⑥のスリーポイントで応戦するが、差は縮まらず山梨50－77群馬で終了。
4P:両チーム共にミスが出はじめるも得点に繋がれず、残り6分より群馬の速攻が決まりだす。更にメンバーを入れ替えスピードで山梨を圧倒、群馬⑤⑥のスリーポイント、⑪ドライブ、バスケットカウントも決まる。山梨も追撃を試みるが力及ばず、山梨67－103群馬で群馬が2回戦へ進出した。

記入者	宮川まなみ	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バasketボール競技

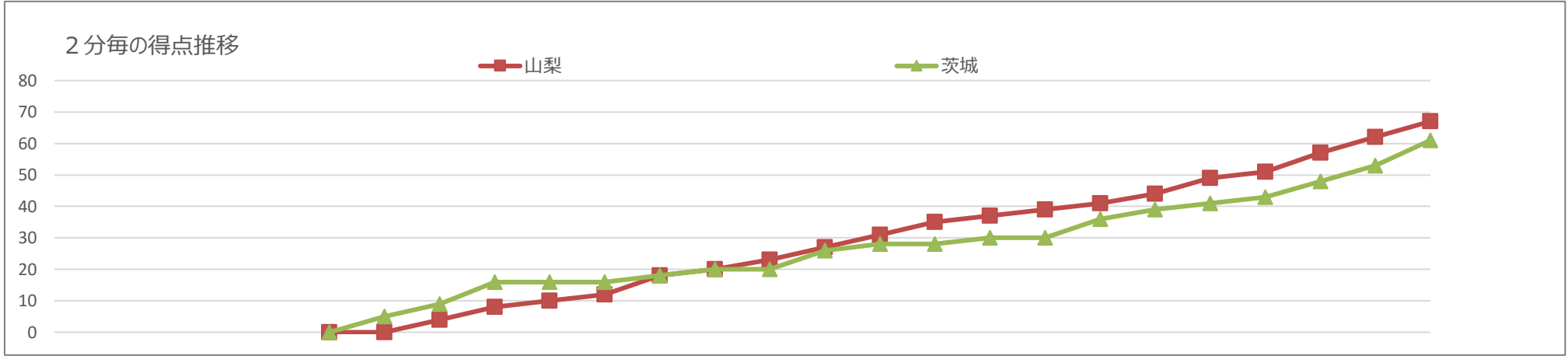
日時:平成28年8月20日(土)

場所:山梨県富士北麓公園体育館

第 少年 女子 1 回戦

主審	北島 寛臣
副審	武井 晋平

チームA		12 1st 16		チームB
山梨	67	{ 19 2nd 12	61	茨城
		13 3rd 11		
		23 4th 22		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	S	11	4	10	0	2	3	6	6	2
6	S	19	5	13	2	7	3	4	7	2
7	S	15	6	14	0	2	3	6	9	2
8	S	8	3	6	0	0	2	4	6	2
9	○	2	1	5	0	1	0	0	5	0
10	○	0	0	0	0	1	0	0	1	1
11	S	12	5	10	0	2	2	4	10	0
12		0	0	0	0	0	0	0	0	0
13		0	0	0	0	0	0	0	0	0
14		0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ										0
		67	24	58	2	15	13	24	44	9

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	8	4	7	0	2	0	0	0	3
5	S	25	8	11	3	9	0	2	6	5
6	○	2	1	2	0	0	0	0	1	0
7	S	8	1	3	2	8	0	0	2	3
8	S	3	0	5	1	6	0	0	13	3
9	○	3	0	2	1	7	0	0	3	0
10	S	4	2	6	0	0	0	0	4	3
11	○	4	2	5	0	0	0	0	3	0
12	S	4	2	5	0	1	0	1	2	3
13	○	0	0	3	0	1	0	0	1	1
14	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	○	0	0	1	0	0	0	0	1	0
コーチ										0
		61	20	50	7	34	0	3	36	21

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P: 山梨はハーフマンツーマン、茨城はオールコートマンツーマンでスタート。序盤、両チームの硬さが目立つ中、茨城⑤がシュートを決めゲームが動き出す。山梨は⑪のインサイドを起点に攻めるが決まらない。茨城は激しいディフェンスから⑦⑨が得点し、リズムを掴む。山梨はガードを入れ替えながらペースを掴もうとするが、山梨12―16茨城リードで終了。

2P: 開始3分、山梨⑤のレイアップ、⑥のスリーポイントなどで20―20の同点に追いつく。残り6分に茨城タイムアウト後、山梨⑥⑪の連続ゴールで逆転をするが、茨城も⑪がシュートを決めリードを許さない。終了間際には、山梨⑤が速攻からのレイアップを決め、山梨31―28茨城で前半終了。

3P: 山梨⑦のレイアップからスタート。茨城はリバウンドを頑張り、オフェンスを組み立てるがなかなかシュートが決まらない。残り5分に山梨⑦のシュートで39―30とリードを広げ、茨城がたまたらずタイムアウト。残り2分から茨城がディフェンスを強める。茨城⑤が連続得点を決め、山梨44―39茨城で終了。

4P: 茨城は2―2―1からマッチアップゾーンで流れを変えようとする。山梨は⑥、茨城⑤のシュートなどで、一進一退の攻防が続くがお互いのミスが目立つ。終盤、茨城⑤や⑧がスリーポイントを決め、差を詰めるが、最後は山梨67―61茨城で山梨が勝利した。

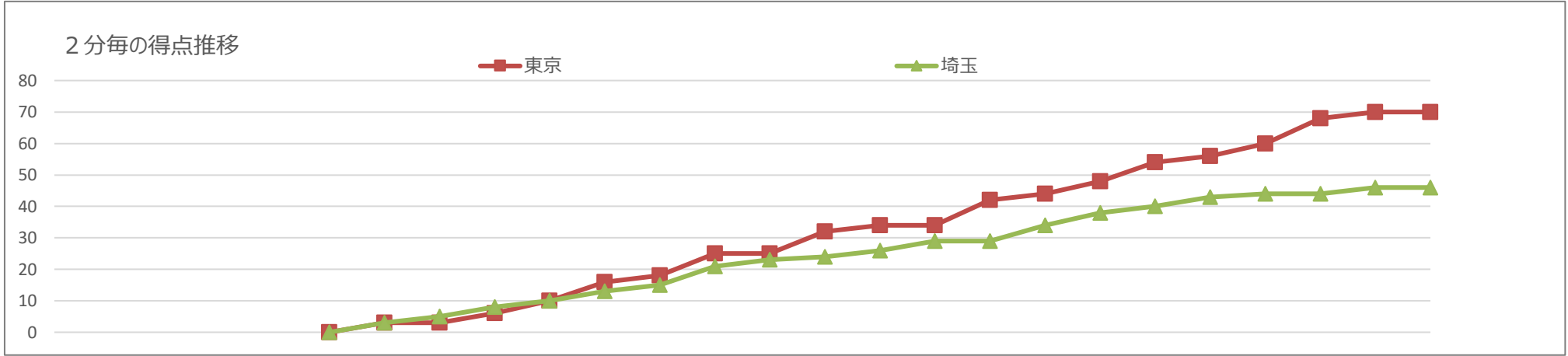
記入者	山本 裕	(山梨県バスケットボール協会)
-----	------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
第 少年 女子 1 回戦

主審	長谷川 裕
副審	坂田 愛

チームA		16 1st 13		チームB
東京	70	{ 18 2nd 13	46	埼玉
		{ 20 3rd 14		
		{ 16 4th 6		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	17	8	12	0	2	1	2	14	2
5	S	15	1	5	4	8	1	2	10	0
6	S	0	0	0	0	1	0	0	0	0
7	○	7	2	5	1	7	0	0	3	1
8	○	4	1	5	0	1	2	2	3	1
9	○	10	5	8	0	1	0	0	7	2
10	S	10	5	8	0	1	0	2	11	3
11	○	0	0	0	0	1	0	0	0	0
12	○	0	0	5	0	0	0	0	2	1
13	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	○	0	0	0	0	0	0	0	2	0
15	S	7	2	7	0	1	3	4	5	1
コーチ										0
		70	24	55	5	23	7	12	57	11

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4		0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	S	5	2	9	0	1	1	2	4	3
6	○	4	2	3	0	1	0	1	2	0
7	○	0	0	2	0	1	0	0	1	1
8	S	3	0	8	1	3	0	0	4	0
9	○	3	0	1	1	2	0	0	4	0
10	○	1	0	4	0	3	1	2	0	0
11	S	3	0	5	0	4	3	4	1	2
12	○	2	1	2	0	0	0	0	1	2
13	○	2	1	1	0	0	0	0	2	1
14	S	2	1	2	0	1	0	0	5	0
15	S	21	3	10	5	11	0	0	3	1
コーチ										0
		46	10	47	7	27	5	9	27	10

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。どちらも堅い守りでなかなか得点を奪うことができない。残り5分両チームともメンバーを入れ替え、流れを掴もうとする。埼玉は⑮のシュートが効果的に決まり、リードを広げようとする。東京は⑩のインサイドを起点とした得点で逆にリードを奪い返し、東京16－13埼玉で1P終了。

2P:埼玉はボールマンスクリーンからオープンスペースを作り⑧⑨の連続スリーポイントで追い上げを見せるが、東京は④の連続得点で逆転を許さない。膠着した状態から残り4分、東京は八雲学園主体としたチーム編成にし、④⑤⑮を中心に着実に加点していく。対する埼玉は⑮のシュートで応戦するも、東京34－26埼玉で2P終了。

3P:立ち上がり埼玉は激しいディフェンスで対抗するが、逆に東京は4連続得点で突き放しにかかる。埼玉は残り3分でオールメンバーチェンジから2－1－2ゾーンディフェンスを試みるが、東京⑤の連続スリーポイントもあり東京54－40埼玉で3P終了。

4P:両チームともディフェンスを強化し、ターンオーバーが多くなる。埼玉はメンバーチェンジやゾーンディフェンスで逆転の糸口を見つけようとするが、シュートが決まらず苦しい展開になる。東京は⑩のリバウンドシュートなど確実に得点を重ね、東京70－46埼玉で4P終了。東京が2回戦に進出した。

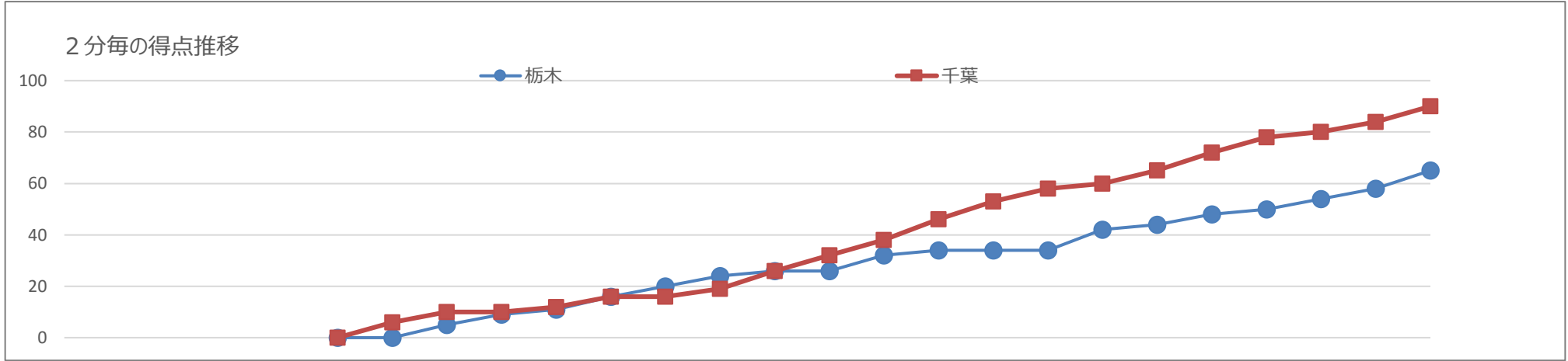
記入者	土屋 一人	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
第 少年 女子 1 回戦

主審	武藤 陽子
副審	手塚 清孝

チームA		16 1st 16		チームB
栃木	65	{ 16 2nd 22	90	千葉
		{ 12 3rd 27		
		{ 21 4th 25		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	5	1	4	1	2	0	0	3	4
5	○	0	0	1	0	0	0	0	1	0
6	S	4	1	5	0	2	2	2	0	1
7	○	11	1	2	3	4	0	0	4	2
8	S	7	2	5	1	4	0	0	2	0
9	○	2	1	1	0	1	0	0	0	0
10	○	4	2	2	0	0	0	0	0	0
11	○	4	2	7	0	1	0	0	1	1
12	○	4	2	4	0	1	0	0	1	1
13	S	10	5	10	0	1	0	0	1	2
14	○	4	2	6	0	0	0	0	4	1
15	S	10	5	7	0	0	0	0	2	3
コーチ										0
		65	24	54	5	16	2	2	19	15

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	25	12	17	0	1	1	1	14	0
5	○	6	3	4	0	0	0	0	2	0
6	S	14	6	12	0	0	2	4	7	0
7	S	13	4	11	0	1	5	6	1	0
8	○	0	0	0	0	1	0	0	0	0
9	○	2	1	2	0	0	0	0	1	0
10	○	0	0	1	0	0	0	0	1	0
11	S	8	1	3	2	7	0	0	3	1
12	S	4	2	6	0	0	0	0	3	0
13	○	8	3	4	0	3	2	2	2	1
14	○	4	2	3	0	0	0	1	0	0
15	○	6	3	6	0	1	0	0	7	1
コーチ										0
		90	37	69	2	14	10	14	41	3

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。立ち上がり千葉⑪④⑥が連続で得点する。栃木は⑮のドライブ、④の3ポイントで差を詰めるも千葉⑦④が得点し、千葉リードでゲームが進む。栃木は⑭のリバウンドシュートを皮切りに連続得点し、残り2分⑦の3ポイントで14－12と逆転する。その後は両チーム得点を重ね、栃木16－16千葉で終了。

2P:栃木④のドライブの得点から⑦⑮⑭が連続得点し24－16、栃木ペースでゲームは進む。残り7分千葉TOの後、⑪の3ポイント、⑭のポストプレーなどで少しずつ差を縮める。残り3分千葉④の連続ゴールで逆転すると、千葉が少しずつ差を広げ、栃木32－38千葉で前半終了。

3P:千葉ボールでスタート。千葉⑥がドライブインから得点すると、⑦⑫も積極的に1on1を仕掛け得点を重ねる。開始3分、栃木34－49千葉とリードを広げる。栃木は開始早々⑪ジャンプシュートを決めるが、その後得点が決まらない。残り4分、⑦が連続3ポイントを決めて追い上げを図るも栃木44－65千葉で終了。

4P:立ち上がり、栃木は⑥を起点に⑬が得点する。千葉は⑪の3ポイント、⑬が得点しゲームが進む。栃木はディフェンスを変化させ、⑩⑬が得点するも、差は縮まらない。互いに得点を重ね、最後は栃木65－90千葉で千葉が二回戦進出を果たした。

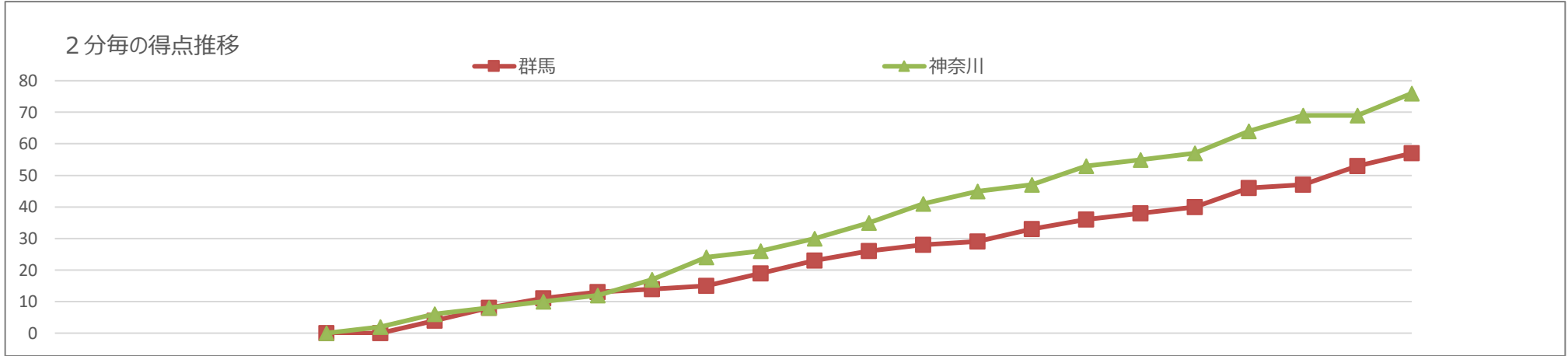
記入者	古田 厚司	(山梨県バスケットボール協会)
-----	-------	-----------------

第71回国民体育大会関東ブロック予選 バスケットボール競技

日時:平成28年8月20日(土)
場所:山梨県富士北麓公園体育館
第 少年 女子 1 回戦

主審	河野 仁
副審	中嶋 清貴

チームA		13 1st 12		チームB
群馬	57	{ 13 2nd 23	76	神奈川
		{ 12 3rd 20		
		{ 19 4th 21		
		OT		



番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	○	2	0	5	0	0	2	4	2	0
5	S	7	3	18	0	1	1	4	10	2
6	S	17	6	19	0	6	5	6	4	0
7		0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	S	9	3	12	0	2	3	5	3	4
9	S	3	0	6	0	0	3	4	4	0
10	○	0	0	0	0	2	0	0	1	0
11	○	2	1	1	0	0	0	0	2	0
12	○	0	0	2	0	0	0	0	0	0
13	○	8	4	5	0	0	0	0	3	0
14	S	7	3	12	0	0	1	6	4	1
15	○	2	1	4	0	0	0	0	2	0
コーチ										0
		57	21	84	0	11	15	29	35	7

番号	出場	得点	2P		3P		FT		R	F
			M	A	M	A	M	A		
4	S	9	3	3	1	3	0	0	4	3
5	S	14	6	11	0	0	2	3	13	3
6		3	0	1	1	2	0	0	2	2
7	S	11	4	9	1	3	0	0	4	1
8		6	3	7	0	0	0	0	3	1
9		9	0	1	3	7	0	0	4	0
10	S	6	3	6	0	0	0	0	5	1
11		2	1	1	0	1	0	0	0	1
12		8	1	1	2	5	0	0	1	3
13	S	0	0	1	0	2	0	0	0	1
14		4	1	7	0	0	2	2	12	0
15		4	2	3	0	0	0	0	1	2
コーチ										0
		76	24	51	8	23	4	5	49	18

S:スターター ○出場 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー M:成功数 A:試投数 R:リバウンド F:ファウル

戦 評

1P:両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。ともに動きが固く、得点が伸び悩み膠着した状態が続く。群馬13－12神奈川で終了。

2P:群馬は1－2－2のゾーンディフェンスに切り替えるが、神奈川はオフェンスリバウンドからの得点や⑨⑫が効果的にスリーポイントを沈め、残り6分24－15で神奈川がリードする。群馬はオールメンバーチェンジをし、オールコートマンツーマンディフェンスから流れを戻そうとするが差は埋まらず、群馬26－35神奈川で終了。

3P:群馬は⑥のスピードを生かしたプレイで追い上げを図ろうとするが、神奈川は⑥⑨の連続スリーポイントで突き放しにかかる。群馬はゾーンディフェンスに切り替えるが、その後も神奈川は⑤を中心に得点を重ね、群馬38－55神奈川で終了。

4P:群馬は⑥のドライブやスリーポイント、そこからのコンビネーションプレイ、さらにオールコートのディフェンスで粘りを見せる。しかし、神奈川が冷静にゲームをコントロールし、群馬57－76神奈川で神奈川が二回戦進出を果たした。

記入者	吉川 仁	(山梨県バスケットボール協会)
-----	------	-----------------